

一般社団法人輝水会
平成29年度第4回通常理事会議事録

日 時	平成29年11月15日(水) 午後16時10分～
場 所	東京都豊島区西池袋1-12-1 池袋エソラ(Esola)4F 本と珈琲 梟書茶房
理事総数	4名
監事総数	1名
出席理事	4名 手塚 由美、三嶋 完治、木畑 実麻、小川 彰
出席監事	1名 阿部 英雄

定款第29条の規定により、理事長手塚由美が議長席につき、過半数以上に当たる理事の出席を得ているので、本理事会は適法に成立した旨を告げ議事に入った。

記

【決議事項】

第1号議案 新規正会員入会の件

議長より、本件について、別添え付属資料を示しながら説明に入った。寺町修氏の入会について議場に諮ったところ、全員意義なくこれを承認可決した。

【協議事項】

1. 公益社団法人成りを想定した定款の素案の件

議長より本件について別添え付属資料を示しながら説明に入った。三嶋理事による公益法人成りを想定した定款の素案について協議を行った。第21条の社員総会時の議事録には議長及び出席した理事が署名捺印とする。第22条2項は理事をMax7名とする旨協議した。49条の後、「公益目的取得財産残額の算定」という条項と、第52条と第53条の間に、「公益認定の取消し当に伴う贈与」という条項が、公益社団法人についてのみ適用される必要的記載事項にあるが、本項目を記載するかは、今後公益認定協会に相談する必要があるとの説明が議長よりあった。また、阿部監事より、第60条の条文について、寄付をしたものは今後理事にはなれないと読み取れるとの意見があったが、あくまでも寄付によってその立場を優位にするものではないという趣旨であると三嶋理事より説明があった。

2. 東京都プロボノ1Dayチャレンジと成果物の件

議長より本件について別添え付属資料を示しながら説明に入った。10月21日に行った1Dayプロボノチャレンジにおける、医療者へ理解を深めるための「リハ・スポーツ教室」の説明パンフの文言について、「機能回復運動」は医療の分野であり、当会は文言として使わず主体的活動へのきっかけ作りという心への働きかけを主に行うことを重視するという旨、三嶋理事より説明があり、協議の結果パンフの文言を別添え資料に

あるよう改めた。また小川理事より、説明パンフに掲載の小川理事の氏名と写真は、今後 SF-36 の調査依頼をする際に、主宰となる側になるため削除するのが望ましいとの意見があった。

【報告事項】

1. 学会等発表の件

議長より本件について別添え付属資料を示しながら説明に入った。9月23日、リハビリテーションスポーツ学会シンポジウムにおいて手塚が発表を行った。また、10月1日にせたがや福社区民学会において昨年の世田谷保健所健康企画課より得た助成金で行った、リハ・スポーツ教室について発表したとの報告があった。

2. リハビリテーションスポーツ学会合同コンgresにおける発表の件

議長より本件について別添え付属資料を示しながら説明に入った。同学会、前会長の**大仲功一**医師より依頼があり、12月17日に行われる第1回 障害者スポーツ関係学会合同コンgresにおいて2題のポスター発表を、木畑理事、小川理事より行うとの報告があった。また小川理事より、当日発表予定の内容について説明があった。

3. 助成金申請の件

議長より本件について別添え付属資料を示しながら説明に入った。リハビリテーションスポーツ学会に申請した助成は得られなかったとの報告があった。また三嶋理事より情報のあった公益財団法人麒麟福祉財団が行っている平成30年度麒麟・福祉のちから開拓事業助成金に申請したとの報告があった。

3. オンライン投稿の件（木畑理事）

木畑理事より本件について別添え付属資料を示しながら説明に入った。「脳血管障害片麻痺者の水中リハビリテーションの事例報告-水中リラクゼーションを中心とした試み-」が2017年9月30日にリハビリテーションスポーツ学会より受理されたとの報告があった。

4. 国リハ学院生実習受け入れ終了の件

議長より本件について別添え付属資料を示しながら説明に入った。国リハ学院生の実習が10月29日に終了したとの報告があった。

5. 松戸市「デイサービス夢子」リハ・スポーツ教室開始の件

議長より本件について別添え付属資料を示しながら説明に入った。平成29年11月4日より平成30年2月初旬まで全10回の「リハ・スポーツ教室」を参加者8名で開催する旨報告があった。

6. 日本パーキンソン病・運動障害疾患コンgresの件

議長より本件について別添え付属資料を示しながら説明に入った。国リハ河島則天氏と行ってきた神経難病罹患者に対する水中リラクゼーションを取り入れたリハビリテーションの取り組みに対し、上記コンgresにおいて2題の発表を行ったとの報告があった。また、小川理事より、世田谷の協力医師のMAP作りの提案があった。医師と

連携することで、今後投薬などの処方が緩和されたかなどの情報を得ることが出来、
医師を通じて「リハ・スポーツ」の意義を

以上

以上をもって本日の議事を終了したので午後17時20分、議長は閉会を宣した。

上記議事の経過の要領およびその結果を証するためこの議事録を作成し、出席理事及び
監事は記名押印する。

平成29年11月15日

一般社団法人輝水会

議長・理事長 手塚 由美 法人印

理事 三嶋 完治 印

同 木畑 実麻 印

同 小川 彰 印

監事 阿部 英雄 印